

推計方法について

「山口県市町年齢別推計人口」(10月1日現在)の推計方法は、以下のとおりである。
なお、平成24年分から現行の推計方法としており、下記1の国勢調査の年の推計人口については、平成27年分から推計・公表した。

1 国勢調査の年の推計人口

国勢調査の年は、国勢調査人口に含まれる年齢不詳人口について、総務省統計局「国勢調査」の調査票情報を山口県が独自集計し、按分し補正して算出。

2 国勢調査の年以外の年の推計人口

(1) 国勢調査の翌年の推計人口

国勢調査の翌年は、上記1による国勢調査の年の推計人口を基準人口として、年齢各歳、男女別に、1年間の住民基本台帳人口の増減を加減して算出。

(2) 国勢調査の翌年以外の年の推計人口

前年の推計人口を基準人口として、年齢各歳、男女別に、1年間の住民基本台帳人口の増減を加減して算出。

(例) 平成30年10月1日現在20歳人口(男)の算出

$$\left(\begin{array}{c} \boxed{\text{推計人口}} \\ 30年10月1日現在 \\ 20歳人口(男) \end{array} \right) = \left(\begin{array}{c} \boxed{\text{基準人口}} \\ 29年10月1日現在 \\ 19歳人口(男) \end{array} \right) + \left(\begin{array}{c} \boxed{\text{住民基本台帳人口}} \\ 30年9月30日現在 \\ 20歳人口(男) \end{array} \right) - \left(\begin{array}{c} \boxed{\text{住民基本台帳人口}} \\ 29年9月30日現在 \\ 19歳人口(男) \end{array} \right)$$